

教科	科目		担当者	
家庭科	家庭基礎	単位数：2単位	蕪木恵子	
指導目標 基礎的な生活力を身につけ、自己実現のために適切な価値判断と意思決定をする力をつける。生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を育成することを旨とする。				
高校通信講座	あり	講座数：全20回	教科書	大修館 新家庭基礎
スクーリング	2時間×3回	合格時間数2時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用
レポート	全6回	合格枚数 6枚	副教材	大修館スキルアップ家庭科
期末試験	あり	期末試験評価割合70%	評定	100点法5段階評定

回	配信日	高校通信教育講座 (学習項目)	レポート (締切日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/17	入門講座～家庭科を学ぶ～		第1回 4/7(日) 5/15(水) 4/26(金)
2	4/17	家族と法律	第1回 5月7日	刺し子の歴史について学ぶ。 裁縫の基礎(玉結び、玉止め、なみ縫い)を確認し、刺し子を用いて布巾を縫う。 指を使って正しく玉結びを作れるように練習する。 玉止めは布から浮いてしまうと刺繍部分が緩んでしまうので、しっかり出来上がるよう繰り返し実習する。
3	4/24	子どもを育てる		
4	5/1	高齢期を生きる	第2回 5月15日	
5	5/8	経済生活をつくる①		
6	5/15	経済生活をつくる②	第3回 5月29日	
7	5/22	食生活をつくる①		
8	5/29	食生活をつくる②	第4回 6月12日	刺し子の刺しゅうを行なう。針の持ち方や縫い物の基礎を理解しながら刺しゅうを進める。縫い進めるうちに糸が引きつり、布地が波打つことのないように玉止めをする前に布を平らに戻してから玉止めをするように進めていく。
9	6/5	食生活をつくる③		
10	6/12	衣生活をつくる	第5回 6月26日	
11	6/19	住生活をつくる		
12	6/26	調理のいろは	第6回 7月10日	第3回 7/7(日) 8/28(水) 7/19(金)
13	7/3	変わりゆく衣食住		
14	7/10	和の暮らし		刺しゅうを縫い進めながら、いくつかの糸のつなぎ方を学び、刺しゅうを完成させることを目標とする。
15	7/17	資源・環境		
16	7/24	期末試験に向けて		
17	7/31	期末試験に向けて		
18	8/7	世界の食文化		
19	8/14	美しい暮らし	・期末試験 9/2(月) ・試験範囲 第2週～13週、 レポート第1回～6回	
20	8/21	未来に向かって		

2024年度 春学期 学習予定表（各週の講座は月日の午前零時以降視聴できます）

教科	科目		担当者
家庭科	家庭基礎	単位数： 2 単位	蕪木恵子

指導目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

(2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。

(3)様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

高校通信講座	あり	講座数：全 20 回	教科書	大修館書店 クリエイティブ・リビング
スクーリング	2 時間×3 回	合格時間数 2 時間以上	学習図書	自校作成の教材資料を使用
レポート	全 6 回	合格枚数 6 枚	副教材	なし
期末試験	あり	期末試験評価割合 70%	評 定	100 点法 5 段階評定

回	配信日	高校通信教育講座 (単元・学習内容)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/17	家庭基礎の学習について ～入門編～		第1回 4/7 (日) 5/15 (水) 4/26 (金)
2	4/17	生活のマネジメント、青年期の課題と自立	第1回 5月7日	伝統刺しゅう『刺し子』の歴史や貴重な資源を大切に使うことの重要性を学ぶ。
3	4/24	家族・家庭生活		
4	5/1	子どもの生活と子育て	第2回 5月15日	裁縫の基礎（玉結び、玉止め、なみ縫い）を確認し、刺し子を用いて布巾を縫う。指を使い正しく玉結びを作れるように繰り返し実習する。
5	5/8	高齢期の生活、共生社会をつくる		
6	5/15	食生活のマネジメント①	第3回 5月29日	第2回 5/26 (日) 6/12 (水) 6/7 (金)
7	5/22	食生活のマネジメント②		
8	5/29	食生活のマネジメント③	第4回 6月12日	『刺し子』刺しゅうを行なう。針の進め方や縫い物の基礎を理解し、布巾として使える段階までを目標に進めていく。
9	6/5	衣生活のマネジメント		
10	6/12	住生活のマネジメント	第5回 6月26日	
11	6/19	経済生活①		
12	6/26	経済生活②	第6回 7月10日	第3回 7/7 (日) 8/28 (水) 7/19 (金)
13	7/3	持続可能な社会①		
14	7/10	持続可能な社会②		刺しゅうを縫い進めながら、いくつかの糸のつなぎ方を学び、刺しゅうを完成させることを目標とする。
15	7/17	食事計画		
16	7/24	期末試験に向けて		
17	7/31	期末試験に向けて		
18	8/7	和の暮らし①	・期末試験 9/2 (月) ・試験範囲 講座 第2週～13週、レポート1回～6回	
19	8/14	和の暮らし②		
20	8/21	未来のデザイン		